

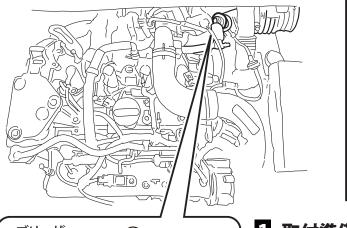
内圧コントロールバルブ

RENAULT メガーヌ・ルーテシア

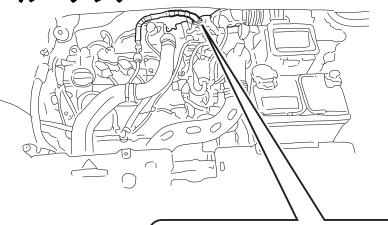
この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ(シュパーブ・フォース)をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。 装着する車両の仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

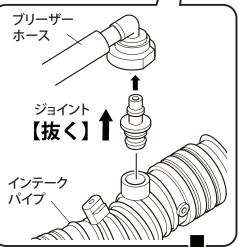
年式の古い車(8年以上経過した車両)は、より性能を活かして頂くために、本製品装着と同時にPCVバルブの交換をお薦めいたします。





ルーテシア





1 取付準備

ブリーザーホースを外し、 インテークパイプからジョイントを 抜きます。

2 シュパーブ・フォースの取付

メガーヌ用

ルーテシア用



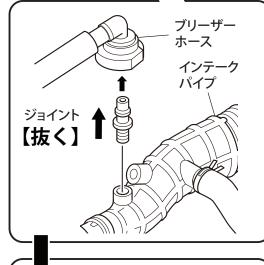


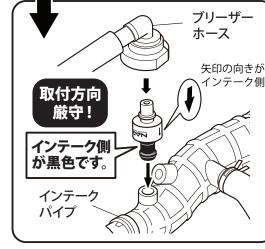
インテークパイプに シュパーブ・フォースを差し込み ブリーザーホースを元通り 取付けます。



再度取付方向、 部品の固定を ご確認ください。

以上で取付作業は終了です。





定期清掃

インテーク

パイプ

ブリーザー

取付方向

インテーク側

が黒色です。

ホース

本品はエマルションの処理は出来ますが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。 長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガンリンで丸洗いして清掃してください、汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。 また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 ご不明の点はお問い合わせください。

矢印の向きが